

2026 年 10 月 13 日

株式会社エイジェック

株式会社エイジェックスポーツデータサイエンス

BIPROGY 株式会社

## 「カラダ測定ポッド」 × 「アローズラボ」 による実証実験を日本橋で開始

～ 手軽なカラダ測定とスポーツ科学にもとづく身体機能測定を組み合わせ、

継続的な健康づくりにつながる利用動線を検証 ～

### 「カラダ測定ポッド」 × 「アローズラボ」 による 実証実験を日本橋で開始



カラダ測定ポッド Body Analysis Pod



スポーツ科学センター  
ARROWZ

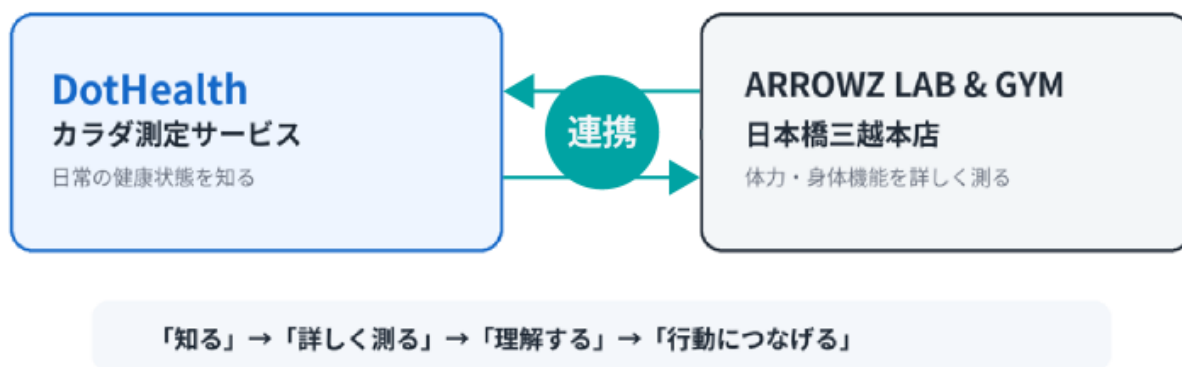
エイジェックグループと BIPROGY は、株式会社エイジェックスポーツデータサイエンス（代表取締役社長：小池 康之 本社：東京都千代田区丸の内）が運営するフィジカル測定施設「アローズラボ」と、BIPROGY 株式会社（代表取締役社長：齊藤 昇 本社：東京都江東区豊洲）が展開する「カラダ測定ポッド」の連携による実証実験を、日本橋エリアで 2026 年 10 月 13 日から開始します。

スポーツ科学にもとづき身体機能を詳しく測る「アローズラボ」と、日常の動線で手軽に健康状態を測定できる「カラダ測定ポッド」を組み合わせ、測定を一度で終わらせず、継続的な健康づくりにつながる利用体験を検証します。

## 背景

健康診断は年に一度受診するケースが一般的であり、その間の身体の変化を把握する機会は限られています。また、体力や身体機能といった「どれだけ動けるか」は、一般的な健診では十分に把握されていない領域です。一方、測定之机会有があつても、一度きりで終わると、その後の行動変容や継続的な健康管理につながりにくいという課題があります。

エイジェックグループでは、スポーツ科学にもとづく測定・分析・改善支援を通じて、プロアスリートから一般の方まで、幅広い層の身体機能の計測・評価を行っています。BIPROGY は、複数の健康項目を約 8 分で測定できる「カラダ測定ポッド」と、その結果を PHR（Personal Health Record）として蓄積する基盤を提供しています。両者の測定領域が補完関係にあることに着目し、「日常の簡易測定」から「スポーツ科学にもとづく詳しい測定」へ、さらに継続利用・再測定へつなげる導線が成立するかを検証します。



## 実証実験の概要

|      |                                                                                 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 実証期間 | 2026 年 10 月 13 日～12 月 27 日                                                      |
| 実施場所 | カラダ測定ポッド：日本橋三井タワー1 階、2 階<br>アローズラボ：日本橋三越本店 新館 5 階                               |
| 利用料金 | カラダ測定ポッド（2 カ月）：1,320 円（税込）<br>アローズラボ：通常 33,000 円（税込）／カラダ測定ポッド利用者限定 29,700 円（税込） |

### ○ご予約について

両サービスとも予約不要のため、現地までお越しください。（その場で会員登録が可能です。）

## 検証内容

### ・「カラダ測定ポッド」から「アローズラボ」への送客・利用促進

カラダ測定ポッド利用者にアローズラボを案内し、実際の利用につながる割合と、利用者の関心・運動習慣等を把握します。

### ・「アローズラボ」から「カラダ測定ポッド」への送客・利用促進

アローズラボ利用者にカラダ測定ポッドを案内し、日常的・継続的な測定につながるかを把握します。

### ・継続利用の可能性

日常の測定と身体機能の測定を組み合わせることで、次の測定・改善行動につながる利用体験が生まれるかを確認します。

## エイジェックグループが目指す価値

- ・医療・健診とスポーツ科学をつなぐ
- ・日常測定から継続支援・再測定までの導線をつくる
- ・測定・評価・改善支援を PHR・データ活用につなげる
- ・将来的に企業・自治体・地域・教育等へ展開可能な健康支援モデルに発展させる

### 次世代健診センター構想への位置づけ

今回の実証は、将来的な「次世代健診センター」実現に向けた先行検証として位置づけます。

日常測定・身体機能測定・健診等の情報をつなぎ、測定結果を本人の理解、改善行動、継続支援、再測定へつなげる仕組みを段階的に検討します。



## BIPROGY が目指す価値

- ・生活者の日常動線に設置したカラダ測定ポッドを通じて、日々の健康づくりを支援します。
- ・測定を通じて蓄積された PHR を活かし、パートナー企業の皆さまと共に、新たなヘルスケアサービスを創出していきます。

## 今後の取り組み

本実証で得られた結果をもとに、エイジェックグループと BIPROGY の双方で、測定データの連携、サービスの組み合わせ、継続支援のあり方等を検討し、従来の健診にスポーツ科学にもとづく身体機能測定等を組み合わせた、次世代の健康支援モデルの実現を目指します。

以上

## 関連リンク

■株式会社エイジェックスポーツデータサイエンス <https://www.sports-science.co.jp/company/>

■BIPROGY 株式会社 <https://www.biprogy.com/>

## お問い合わせ

### ▼エイジェック PHR コネクト

次世代健診センター／PHR コネクト事務局

お問い合わせ：<https://www.agekke.co.jp/phr/contact/>

### ▼アローズラボ

お問い合わせ：<https://www.sports-science.co.jp/arrowz-lab/contact/>

### ▼DotHealth カラダ測定サービス

お問い合わせメールアドレス：[ex\\_dothealth-faq@biprogy.com](mailto:ex_dothealth-faq@biprogy.com)

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。